



死亡災害事例

火災 ①

事故の型

火災

業種

建築工事業

被災者

板金工(60代)

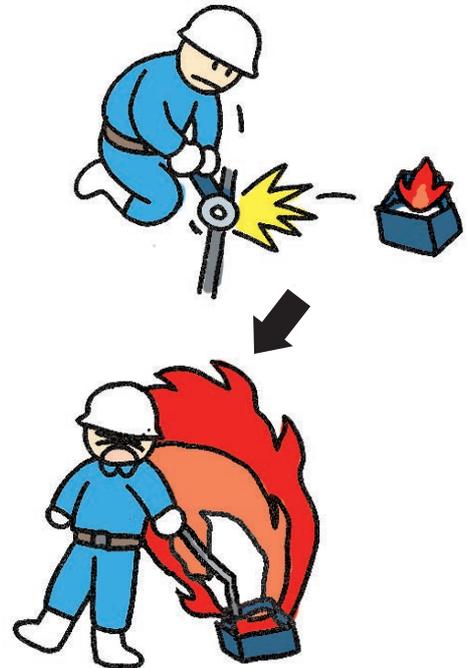
経験年数

40年以上45年未満

発生状況

建築物の屋根上で屋根下地材をディスクグラインダーで切断作業中、発生した火花がそばにあったプラスチック容器内の外壁用シーラー(約500ml)に引火、広い場所で消火しようと曲尺を容器の取手に引掛け運搬中、容器が融けシーラーが飛散、被災者の衣服に着火し被災した。

(平成21年8月)



原因と対策

(原因)

- ・ 塗装作業で使用する引火性物質の存在に気付かないまま、ディスクグラインダを使用したため火災を引き起こした。

(対策)

- ・ 作業内容と作業時間帯について現場内で情報を共有し、引火性物質取扱い作業と火気を使用する作業を同時に行わないように調整すること。
- ・ 元請は、下請相互間の作業内容について連絡調整を徹底すること。
- ・ 火災等緊急事態発生時の対処方法について、消火器等の設置とともに日頃より適切な教育・訓練を行うこと。